

# ふなだ

No.180  
元年/10

発行：山形県舟形町議会  
令和元年10月25日



大きく成長したいも掘りは最高

8月臨時会・9月定例会概要・質疑応答 .....	2P
決算審査特別委員会概要・監査意見書 .....	5P
決算審査特別委員会質疑応答 .....	6P
町政を問う 一般質問に7議員 .....	8P
議会報モニターアンケートより .....	16P
議会活動 .....	18P
えがったなあ・町民の声・編集後記 .....	20P



焼きいもは甘さまんてん★笑顔まんてん

第4回臨時会  
8月5日  
9月定例会  
9月3日～11日

# 平成30年度決算を認定

## 総額73億9797万円

9月定例会は9日間の日程で開催し、7人の一般質問に続き、平成30年度各会計の決算7件、令和元年度各補正予算4件、各条例の制定3件、各委員の選任4件等について審議し、全議案を原案どおり賛成多数で可決しました。

### 主な審議された議案

#### 第4回臨時会

- 舟形町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 町有財産の取得
- 町有財産の無償貸付

#### 9月定例会

- 令和元年度一般会計補正予算
- 令和元年度各会計補正予算3件
- 若者向け定住・移住住宅設置及び管理に関する条例の設定
- 条例の一部を改正する条例の制定2件
- 舟形若あゆ温泉改修工事請負契約の締結  
(相手方・丸充建設株式会社)
- 人権擁護委員の推薦
- 情報公開審査会委員の選任3件
- 平成30年度各会計決算の認定7件

### 令和元年度 主な補正予算

- ・ 財政調整基金積立金 . . . . . 8147万円
- ・ 道路新設改良事業 . . . . . 5846万円  
(ハリヨ地区定住促進住宅団地内町道新設)
- ・ 社会資本総合整備事業 . . . . . 2700万円  
(国交付金の配分による工事費)
- ・ 農地耕作条件改良事業 . . . . . 1760万円  
(上長沢地区の幅堰改修事業)
- ・ 道路維持事業 . . . . . 620万円  
(町道維持管理に係る修繕及び工事費)
- ・ 除雪機械格納庫整備事業 . . . . . 600万円  
(舟形地区除雪機械格納庫外構工事)
- ・ 農業振興事業 . . . . . 349万円  
(農業用機械・施設導入に係る支援)
- ・ 非常備消防事業 . . . . . 231万円  
(小型無線機等の消防用資機材導入)
- ・ 生活道路整備費補助事業 . . . . . 226万円  
(生活道路整備要望を受けての増)
- ・ 中学校管理事業 . . . . . 169万円  
(相撲場防蟻工事費)
- ・ 交通安全対策事業 . . . . . 159万円  
(高齢者先進安全自動車購入費補助金)
- ・ 公共交通事業 . . . . . 90万円  
(デマンド型乗合タクシー運行補助金)

## 質疑応答

### 第4回臨時会

舟形町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正

議員 保育料の無償化に伴い、現時点で保育料の未納世帯はあるのか。

健康福祉課長 今年度分で1ヶ月分の未納が10件で、過年度の長期間の滞納はありません。



運動会で元気に走るほほえみ保育園児

### 9月定例会

#### 令和元年度一般会計補正予算

議員 ふるさと納税の状況は。

まちづくり課長 7月現在で寄付件数は1233件あり、納税額は3321万円です。

議員 ふるさと納税3億円を達成するための特効薬的対策はあるのか。

まちづくり課長 具体的な特効薬は難しいですが、米を主力にしながら時期的な商品をふるさと納税のサイトに掲載しつつ、納税の方々を対象に寄付への御礼を込めた報告会を開催する等、絆をさらに深め寄付の方々を募っていきたくと考えています。

議員 教育寄付金30万円の内容は。

総務課長 東京都港区の佐藤幸男氏(最上電気株式会社)より教育寄付金としていただいています。

議員 イノシシ夏季捕獲報償12万円が計上されているが、イノシシの捕獲実績は。

農業振興課長 4月から8月までの捕獲実績は、1頭です。引き続き継続していきます。



平成30年度産地パワーアップ事業で導入の稲用コンバイン

議員 産地パワーアップ事業費補助金295万円の具体的補助の内容は。

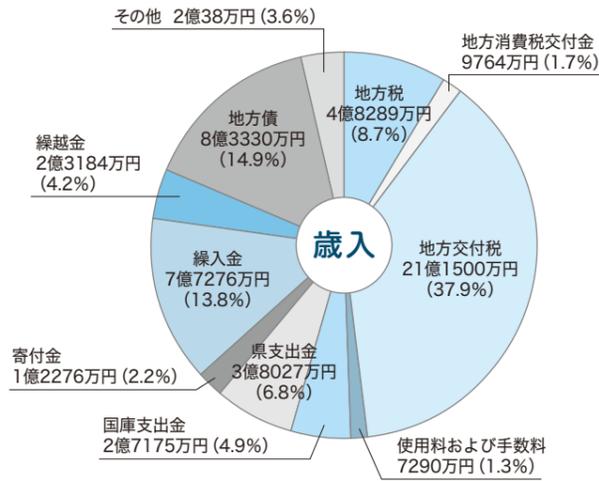
農業振興課長 国庫補助金で機械利用組合等から3件の要望があり、田植機、稲用コンバイン、そば用コンバイン、トラクターに対する補助金です。

議員 消防用資機材購入費231万円の内容と保管場所は。

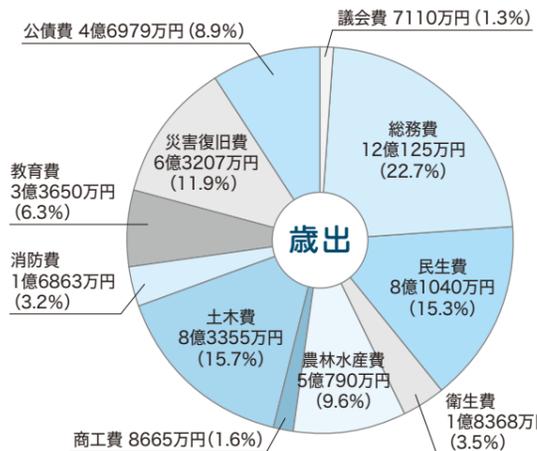
住民税務課長 災害に備えてエンジンカッター・チェンソー・ジャッキ・AEDを各1台購入し、3分団を中心にポンプ小屋に保管し、無線機45台は消防団幹部と各部に配備します。

# 一般会計

## 歳入 (55億8149万円)



## 歳出 (53億152万円)



### 歳入歳出差引額 2億7997万円

これらの留意事項を踏まえ、「議決機関」「執行機関」それぞれに知恵を出し合い、住民生活の向上に努めていただきたいと思います。

継承が心配されます。

現在の職員の平均年齢は約41歳で、今後毎年数名の退職者が予測され、職員の若返りによる経験の継承が心配されます。

○8月の豪雨災害により発行された平成30年度災害復旧債、また、防災対策として計画されている事業にかかる福祉避難施設整備事業債、防災拠点施設整備事業債が今後見込まれ、実質公債費比率は急激に悪化傾向になり、令和6年にピークに達すると推計されます。

留意事項

○8月の豪雨災害により発行された平成30年度災害復旧債、また、防災対策として計画されている事業にかかる福祉避難施設整備事業債、防災拠点施設整備事業債が今後見込まれ、実質公債費比率は急激に悪化傾向になり、令和6年にピークに達すると推計されます。

渡邊 敬子 代表監査委員

## 監査意見書

決算関係書類を審査した結果、決算計数はいずれも符合し、誤りのないことを確認しました。また、財政健全化法に基づく判断比率の算定は適正であり、各項目とも基準を下回り、財政は健全であると認められます。



佐藤広幸 委員長

平成30年度決算審査は、会期中の9月5日から10日まで特別委員会を設置し、委員長に佐藤広幸（総務文教常任委員長）、副委員長に石山和春（産業振興常任委員長）を選任し、一般会計、5特別会計、水道事業会計を慎重に審査しました。

# 決算審査特別委員会

# 歳出の抑制と健全な町づくりを

## 特別会計

会計別	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	6億2995万円	5億9744万円
後期高齢者医療事業	7000万円	6813万円
介護保険事業	7億3230万円	6億9332万円
農業集落排水事業	2億4069万円	2億3835万円
公共下水道事業	1億9491万円	1億9284万円
合計	18億6785万円	17億9008万円

## 水道事業会計

	歳入額	歳出額
水道事業 収益的収支	2億165万円	2億2923万円
水道事業 資本的収支	4046万円	7713万円

※収益的…水道水を作り、各家庭へ届けるための費用。  
※資本的…水道管などの施設整備費用や借入金の返済。



シロアリ等の被害により修繕される舟形中学校相撲場建屋

議員 中学校管理費の工事請負費の内容は。

教育課長 中学校の相撲場の外壁を調査したところ、シロアリの被害がでており、壁面の改修を行うための予算です。

議員 ため池ハザードマップ委託料30万円となっているが、新たなハザードマップ作成の委託料か。

地域整備課長 湯の入と平林、二箇所のため池の新たなハザードマップになります。県と国の100%補助事業になります。湯の入地区の復旧については現在のところ未定です。

議員 高齢者先進安全自動車購入費補助金100万円増額であるが、後付も対象となるのか。

住民税務課長 現在対象としている先進安全装置のほか、後付けのペダル踏み間違い時加速制御装置も、他自治体の事例を参考に、10月から追加で補助対象とする予定です。

若者向け定住・移住住宅設置及び管理に関する条例の設定

議員 若者向け定住・移住住宅の入居要件は。

地域整備課長 45歳未満で配偶者を有する方が入居要件になっています。

議員 若者向け定住・移住住宅の退去要件はあるのか。

町長 子育て支援住宅のような小学校卒業までなどの年齢による退去要件はありません。

議員 若者向け定住・移住住宅の第10条に連帯保証人2人の連署で入居届を提出とあるが、入居者の保証人から回収した例はあるのか。また、連帯保証人と保証会社は必要なのか。

地域整備課長 過去に保証人から徴収した実績はありません。今回の入居条件の中に、連帯保証人のほかに民間の保証会社へ加入する手続が必要になります。保証は保証会社が優先します。

## 令和元年度舟形若あゆ温泉改修工事請負契約の締結について

議員 若あゆ温泉の今までの改修と、今後の工事計画については。

まちづくり課長 平成29年度は主に浴槽部分を改修し、30年度は大広間を中心に改修、今回は受付事務室を含む小部屋関係の改修になります。今後は老朽化しているコテージ村関係を考えています。



改修予定の若あゆ温泉内部





荒澤 広光 議員

# デイサービスの体制検討が課題では 要望を踏まえ対応策の協議必要



朝の通所の様子

**質問** 6月末現在、介護認定を受けている方で、日中独居の認知症または疑われる方が33名いて、この方々は在宅でのサービスまたは市内3事業所のサービスを利用していただきます。しかし現状はこの方々がサービスから帰宅しても、家族の方が帰るまで最低でも一時間は一人きりの時間帯があり、事故や行方不明が心配されます。保育園の延長保

**町長** 特別養護老人ホームに入所できる基準は、介護3以上の重い介護度の方だけになっていきます。以前は家族に介護が必要になると、仕事を辞めなければならなくなるようなこともありました。が、

育のように延長できれば、勤務終了後に迎えに回りができると思いますが、町として考え方を伺います。

デイサービスの充実により以前よりも良くなっていると思われま。しかし、介護する家族の就労時間に合わせたサービス体制は、必ずしもなっていないのが現状です。町で介護認定を受けている方は、6月末の合計で397名です。町内の事業所の対応状況は、えんじゅ荘は1名の利用者に対し朝の受け入れ時間を職員の出勤時間を早めて対応していますが、夕方長時間延長については人員体制や収益性から難しいとのこと。ほなみについては、認知症に特化した人材育成にも努めており、可能な限り利用者の要望に応えるようにしているとのこと。

デイサービスの体制については、事業所及び関係者の皆様のご理解とご協力が不可欠ですので、要望を踏まえながら、どのような対応をすべきか協議していきたいと考えています。



洲崎町内の欠損状態



富田町内入り口の消えたライン

**質問** 各自動車メーカーは、安全装備を開発し製造しています。一例として、運転中に道路のセンターライン、外側線を踏めばブザーで教えてくれる装置はすでに販売されていますが、町内を走る県道は白線が消えて見え

**町長** 県に対し、日常の道路パトロールを強化し、道路の異常箇所の早期発見を行うよう要望していきます。

ない道路が目につきます。安全装置の付いた車を購入しても、機能を発揮できず、宝の持ち腐れ状態で事故の発生が心配されます。町としての対応策を伺います。

# 町政を問う

## 一般質問に7人が登壇

### 一般質問とは

定例会において、各議員が町民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。

### 荒澤 広光 議員

9ページ

- 1 デイサービスの体制検討が課題では
- 2 自動車運転の安全対策が急務

### 叶内 昌樹 議員

13ページ

- 1 町イベントや観光対策について問う

### 佐藤 広幸 議員

10ページ

- 1 舟形一の関線星川タクシー前より子育て支援住宅前までの道路整備の必要性を問う
- 2 子育て支援住宅近くに子育て公園を

### 斎藤 好彦 議員

14ページ

- 1 若者定着に向けた取り組み策は
- 2 今後の空き家対策計画は

### 小国 浩文 議員

11ページ

- 1 水害対策の今後の見通しは
- 2 町道舟形三号線郵便局通りの道路一部拡幅の考えは

### 伊藤 欽一 議員

15ページ

- 1 三世同居世帯促進について問う
- 2 移住支援金支給の対象について

### 奥山 謙三 議員

12ページ

- 1 舟形町農業の展望を問うパート2
- 2 保・小・中・公共施設への防犯カメラの設置状況は

※ 紙面の都合上により、質問は1人2問までの内容を要約して掲載しています。会議録の詳細は、町ホームページに掲載しますのでご覧ください。



小国 浩文 議員

# 水害対策の今後の見通しは

## 早急な工事着手を要望



住宅地と夫婦川への越流が心配される大堰

**【質問】** 平成27年と30年には、1か月に2回も舟形本町第三地区（通称寺下地域）が水害の被害を受け、ようやく県の水害対策事業化に向けて動き出したようですが、水害被害を受けた本町地区の地域住民の皆様は、水害対策が講じられていない現状を心配されていますので、県の動きなどを含め、

**【町長】** 平成27年10月の被害を受け、町では県に対して浸水対策を要望したところですが、これを受け、県は平成28年度に当該地区の現況調査と測量を行なっています。内容は、過去における当該地区の被災調査、町管理河川夫婦

川へ流入する内水調査、農業用施設である大堰の余水吐の位置等の調査、及び災害時の浸水高の測量であり、これらを基に平成29年度から基本的な工法等の検討を行なってきたところですが、そうした中、昨年8月も浸水被害を受けたことから、県では、その被害状況についても考慮に加えて工法を再検討しているとのことですが、今年度中には詳細設計まで終了させたい考えとのことですが、町としては、早急な工事着手を要望すると共に、地元説明会の開催などを県に要望しています。

**【質問】** 本町の町道舟形三号線郵便局通り、通称、大正小路通りの道路幅が狭く、車が通行した際に歩行者への危険性があり、また、車の交差が大変な

**【町長】** 町道舟形三号線は、幅員が狭小であり、車両の交差が厳しい状況にあります。また、当路線の一部拡幅は、舟形第二町

状況にあります。それを解決するには、道路の一部拡幅が必要と考えますので、大正小路通りの一部拡幅工事の考えはないのか伺います。



歩行者と車の交差が大変な郵便局通り（通称大正小路通り）

りました。このような状況を踏まえ、本年度当初予算に、調査費を計上しています。本年度は9月中旬から測量調査を実施し、道路の一部拡幅が可能かを検討し、来年度以降に用地買収し、工事着手ができるよう考えています。



佐藤 広幸 議員

# 通学路整備の考えは

## 今年、一部区間を整備予定



一日も早い整備が待たれる通学路

**【質問】** 舟形一ノ関線、星川タクシー前から子育て支援住宅までの町道の整備が遅れています。この区間は、唯一小学生が集団登下校する区間でもありながら、道幅も狭く車の往来時はスムーズに交差することが難しい区間もある状況です。現在、

最も整備が遅れている通学路です。せめて、側溝整備と蓋がかかれば広く使うこともできると思いますが、町のこの区間の整備の考えを質問します。

**【町長】** 星川タクシー前から子育て支援住宅までの区間は、舟形小学校の通学路であり、午前7時30分から8時30分までの時間帯は車両進入禁止の規制がかかっています。この区間は家屋連たん地区であることから、道路の拡幅による歩道整備は困難であるため、全面的な道路改良は現段階では予定していません。しかし、この区間は小学校の通学路ですので、現在の道路の幅員を最大限に活用した整備になると考えます。

そこで、今年度は町道維持工事として、星川タクシー前から一部区間において側溝整備と蓋設置工事を実施する予定です。

**【質問】** 第三町内会のハリヨ地区には、子育て支援住宅3棟をはじめ旧小学校跡地の住宅地域、今後、建設が進められる定住促進住宅やほかにも宅地造成計画等もあり、少しずつ若い世代の住民が増えつつあります。この地区に子どもの遊び場という観点から、憩いの場としての子育て公園の必要性があると考えますが、町の所見を伺います。

**【町長】** 現在、ハリヨ地区に定住促進住宅の宅地造成と福祉避難所整備を進めています。福祉避難所用地の一部を冬は雪の堆雪場所として、春から秋にかけては子供たちの遊びの空間として活用できるようにしたいと考え



広い土地の有効利用を願う

ています。また、福祉避難所の中にも平時は一部オープンスペースとして遊べるようにすることも検討しており、これらをもっと活用した、子育てに資する憩いの場の整備を進めていきます。



叶内 昌樹 議員

# 町イベントや観光の 今後について

## 現在の規模で内容の充実を検討



アスファルトに整備され多くの来場者でにぎわった若舫まつり会場

**質問** 今後の観光や町イベントについて町はどのような取り組みを考えているのか。

① 第40回若舫まつりの展開について

② 若あゆ温泉敷地内にコテージ以外のフルサービス宿泊施設の考えは

③ 由緒ある猿羽根山公

**町長** 園一帯の観光対策について

①の若舫まつりの展開については、40回の節目を迎えるということもあり、記念のまつりにしたいという考えを持っているところですが、具体的な構想は今後検討してまいります。

模を基本にステージ等を含めイベント内容を充実する方向で検討していきたいと思っております。ただし規模拡大や時間延長といった大きな追加や変更は現在の体制では困難であるかと考えます。開催要項やスケジュールなど実行委員会で見聞を聞きながら進めていく予定です。

②のフルサービスの宿泊施設については、近隣自治体等が運営する宿泊施設の経営状況を見ると必ずしも良好とは言えないこともあり、民間企業が主体となって宿泊施設を整備し運営する場合などであれば歓迎したいと思います。

③の猿羽根山公園一帯については、町の魅力の一つと考えている一方で、今年度当初予算で公園一帯の維持管理費に多額の予算を必要としています。将来を見据えた観光対策は、民間による事業投資や運営が必要となり、町はできる範囲で観光資源の維持管理をしていき

たいと考えています。

また、平成30年度の利用者数と収入状況については、農林漁業体験実習館1742人で184万円、民俗資料館946人で6万9千円、猿羽根山公園の入込客数が約1万4千人、若あゆ温泉の年間利用者は14万3千人となっています。



改修工事が行われている舟形町農林漁業体験実習館（トレーニングセンター）



耕畜連携によるWCSの収穫作業

※WCS…稲発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ）とは、稲の実と茎葉を同時に収穫し発酵させた牛の飼料。

**町長** 平成24年度に、町内全域を長沢・舟形・富長・堀内の4地区に区分し、全農業者を対象とした営農意向調査の結果を基に「人・農地プラン」の原案を作成し、その後は数年ごとに行う営農意向調査結果を反映させながら、年1回以上更新し

ている状況です。その結果、4地区すべてが受け手と出し手の計画面積が地区全体面積の5割以上農地集積可能となっております。国では、既に実質化がなされていると判断しています。しかしながら、地域における話し合いは十分ではないと考えており、これまで以上に農業者の意見を反映した、より良いプランにしてい

**町長** 舟形若あゆ温泉と舟形町観光物産センターに設置していますが、そ

他の公共施設及び保小、中へは設置されていません。防犯カメラの設置については、各施設の状態を踏まえて、学校や保護者、関係各所等の意見を聞きながら、慎重に検討していきたいと考えています。

**質問** 私は、以前「持続可能な舟形町農業について」一般質問を行いました。その中で特に質問したのは、認定農業者を増やす対応、人、農地プランの実行に向けた対策、集落営農の組織化の進め方等です。一般質問後の状況を見ても、喫緊の課題は変わっていないと感じています。農業従事者の高齢化、担い手不足、

耕作放棄地の発生・増加については悪化しているのではないかと懸念しています。

**町長**に質問します。

① 農業の組織化について、特に令和元年度から始まる「人・農地プランの実質化」への対応はどうするのか② 農業の担い手確保対策について。町が考える持続可能な農業について。回答をお願いします。

ことが必要と考えています。現在も活発に活動している、多面的機能支払交付金と中山間地域等直接支払交付金の事業を実施している地区を中心に、担い手の確保も含め、話し合いを進めることが効果的と考えています。今後は、町農業委員会と連携しながら、地域の要請

**保・小・中・公共施設への防犯カメラの設置状況は慎重に検討していく**

**質問** 防犯カメラの学校施設、公共施設の設置状況は、どのような状況か。



舟形町観光物産センター（舟形駅）に設置されている防犯カメラ



奥山 謙三 議員

# 舟形町農業の展望を問うパート2

## 地域ごとの営農計画はこれまで以上に農業者の意見を反映した、より良いプランにしていくことが必要



伊藤 欽一 議員

# 三世代同居世帯促進 について問う

## 今後慎重に検討



四世代同居で楽しい家族

**【質問】** 三世代同居により、祖父母世代による子育ての手助けや生きがい等とどのような関連があるかの調査結果では、「助け合いながら生活できる」「祖父母とのふれあいが成長により」「孫の成長を見守ることができ」などが上位でした。同居することで高齢者が免許証の返納を前向きに捉え、また、空き家の増加を少しでも遅延できるのではと思います。親との同居世代の場合は、子供の数

**【町長】** 若い方々は、同居なのか別居なのか、近居として親の傍らに住宅を整備するとか、二世帯住宅を建築するなど、様々なことを考えて判断されており、三世代同居だけを取り上げて促進する施策を講ずる必要があるか、

**【質問】** 国の政策で、山形県への移住支援として、東京圏からの移住者に100万円支給されるが、町の施策を加え、東京23区に限定しない移住促進

**【町長】** 移住支援金は、東京一極集中の是正という目的で、東京23区または東京圏に在住かつ23区に通勤している者と限定されています。町では、地域や区域を限定せずに、転入し住宅を取得した方に、補助上限100万円の転入者定住促進交付金

が必要と思うが、町長の考えを伺います。

を用意しています。また、今年度、町外からの既婚者の世帯を対象に、若者向け定住・移住住宅を建設することとしています。若者の移住定住促進策と、舟形の子どもたちがこの舟形で活躍できるための施策など、知恵を絞るから、様々な取り組みを積極的に展開していきたいと考えています。



今年度中に完成予定の若者向け定住移住住宅建築現場



職業体験を楽しむ中学生

**【質問】** 本町では若者の地元定着・地元回帰に向けた取り組みとして、中学校での出張職業体験をはじめ、他町村に先駆けた取り組みをしています。平成30年度末における最上管内の高等学校卒業者のうち、就職した生徒の県内就職率は73.5%となっており、今後とも若者の地元定着、地元回帰

**【町長】** 町では、町内外の若い世代に町の魅力や働く場所等を紹介し、地元定着を目指すことを目的に、「おかえり！孫プロジェクト事業」を展開し、地域の企業を中学校に集め職業体験を実施する「ふながた WAKU WAKU WORK」など、企業の皆様の絶大なご理解と、舟形中学校など関係各位の協力により実施しています。これらの事業の目標地点は、5年後10年後、先の将来を見据えたものと考え、職業を選択する際、地元生活の拠点を置くことや地元就職を決めることな

に取り組みが必要があると思います。町長の考えを伺います。

**【質問】** 今後とも人口減少や高齢化が進展し、さらなる空き家の増加が予想されるなか、本町では空き家バンクにより適正な管

理を行なっていますが、「安心・安全の確保」「活用促進」に加え、空き家発生予防の取り組みとしての「予防の啓発」が重要であると思います。本町における今後の「空き家対策計画」について、町長の考えを伺います。

**【町長】** 空き家除去補助金交付要綱の要件緩和により、危険空き家等の解体に結びついてはいるものの、本町においても65歳以上一人暮らしや65歳以上のみの世帯も増加傾向にあり、このまま推移すれば将来的に空き家になることが見込まれます。

対策として、空き家の「活用促進」に加え、空き家発生予防のための「予防の啓発」も重要と捉え、他市町村の計画や取り組みについて情報収集に努め、今後の本町における具体的な政策の展開、さらには「空き家対策計画」の策定について検討していきたいと思



補助金を活用した危険空き家の解体



斎藤 好彦 議員

# 若者定着に向けた取り組み策は

## 孫プロジェクト事業の成果に期待

つたきつかけの一つとして、「この事業の経験があった」と感じてくれれば大成功だと考えています。また、若者の地元定着を進めていくためには、様々な機会を捉え、町の魅力や有利な制度などを積極的にPRしていく必要があります。このため、様々な取り組みを通して若者の地元定着、地域外からの地元回帰を引き続き促進していきま

#### 4、議会報を通じて欲しい情報は

- ・議員の方々の議会参加以外の活動をもっと知りたい。
- ・町民からの要望で議員さんが動いた結果、変わった、良くなったことを具体的に知りたい。
- ・子育て住宅以外の住宅情報=子どもがいないと入居できないのはおかしい。人が増えないというが、条件が「子どもがいる」では、他町村から来づらいのではないか。
- ・議会報を通じて、議会でどのように話し合われているのか、わかりやすく載せてほしい。
- ・アユパークとチャイルドランドの工事状況が知りたい。子どもたちがチャイルドランドに行きたがるので、今後どう変わるのか教えてほしい。

#### 5、議会・町に対する要望、意見等

- ・議会の傍聴にと思うが、仕事の都合等もあり、なかなか難しいが、報告会へは行けそうだと感じた。議員の方々の生の声が聞きたい。
- ・舟形町を良くしたいと、意欲のある若手役場職員の意見をもっと活かしてほしい。
- ・旧富長小学校=地域コミュニティ等で使用的な解答をしているが、実際、富長小学校は野球での使用しかできていない。スポーツをするにも野球道具が年中広げられたままである。利用ができない状態ではないか。野球以外での利用もできるようにするべきだ。
- ・新体制、町民と共に町づくりのために活動をお願いします。
- ・ハリヨ地区の宅地造成事業は公共事業なのに、8ページの町長の解答にあるように、「期限付き子育て支援住宅入居者用の宅地である」と土地購入可能者を現入居者の15世帯に限定してよいのか。優先順位があるのは仕方ないが、広く募集する区画も想定すべきだと思う。

#### 6、その他

- ・議会の活動に興味がない人でも読みたくなる議会報をお願いします。
- ・広報紙研修会に参加していることを知り、町民への情報発信、今後の広報紙づくりに期待する。
- ・建設予定の福祉避難所の非常時以外の利活用について、どのような考えがあるのか。必要な施設とはいえ、ただの箱物にならないよう、平常時も町民の利益になる使い方をしてほしい。



チャイルドランドに新設された遊具類と改修されたアユパークの噴水

# 貴重な意見ありがとうございます。

## 議会報モニターより



舟形町議会では、議会だよりが町民の皆様との結びつきを強めることができるよう、町内在住の5名の方に議会報モニターを委嘱しています。

今回は、議会だより179号（7月26日発行）に寄せられた意見や感想を掲載しました。十分参考にして、今後の編集に役立てていきます。

#### 1、表紙、見出しについて

- ・鮎釣りの瞬間！！なかなか撮れないし、見るができない。舟形町の特徴を生かされていて、とても良いと思う。
- ・季節感があって良かった。釣り人の笑顔も良い。
- ・鮎釣り写真は良いが、もっと釣っている人が写っている写真で良かったのではないか。
- ・ふながたの旬「あゆ」7月にぴったりの表紙で夏らしさを感じた。
- ・若い方も鮎釣りを楽しんでいる様子がわかり、うれしく思う。鮎釣り人を“太公望”と呼び、粋。

#### 2、写真の扱い方

- ・11ページの空白に写真があればと思う。
- ・文章との違和感がなく、わかりやすかった。
- ・文面に沿う写真となっていて、良い補足役になっていた。

#### 3、紙面について

- ・今までしっかりと紙面を見たことがなかった。  
モニターになって毎回読むようになり、とても良かったと思う。
- ・全体的に読みやすい。質疑応答のページで質問している議員さんの名前が表示してはどうか。
- ・議員さんの活動内容がわかりやすかった。
- ・一般質問は1人1ページずつになっていて、議員の顔写真と大きな見出しがあり、読みやすかった。

各課の事業内容を確認

総務文教常任委員会所管事務調査

- 1. 期 日 令和元年7月3日(水)
- 2. 調査内容(主要事業の説明)
  - (1) 総務課
    - ① 財政関係指標の推移について
    - ② 会計年度任用職員制度について
  - (2) 住民税務課
    - ① 防災行政無線デジタル化改修工事について
    - (3) 健康福祉課
      - ① 幼児教育・保育の無償化について
      - ② 福祉避難所事業について
      - ③ 指定口座の管理について
  - (4) 教育課
    - ① 日本一の給食食育推進事業について
    - ② 国宝「縄文の女神」舟形からの発信について

災害安全対策を万全に

産業振興常任委員会所管事務調査

- 1. 期 日 令和元年7月18日(木)
- 2. 調査内容(主要事業の説明)
  - (1) 福祉避難所の建設計画について
    - ① 建設場所 最上郡舟形町舟形字ハリヨ 4550番1(ほほえみ保育園向かい)
    - ② 避難対象について
    - ③ 介護スタッフについて
  - (2) 防災拠点施設の建設計画について
    - ① 建設場所 最上郡舟形町舟形字舟形 14912(保健センター南側の空き地)
    - (3) 町独自の農地・農業用施設災害復旧
      - 補助金の交付状況について

町民の声を大切に

新議員研修会(8月23日)

山形市にある県自治会館において開催された研修会に、4月の選挙で議員となった2名が当該会より参加しました。

「地方議会の役割と権限」と題し、全国町村議会議長会参与の荒井幸弘氏の講演があり、地方自治の仕組みや議会の役割、議会の権限などについて、詳しく説明を受け研修してきました。

議会報告会(10月10日～11日)

このたび、舟形町議会では第12回となる議会報告会を町内4箇所(長尾・西堀・富田・新堀)で開催しました。

議会報告会の目的は、議会活動などの報告と町政に関する情報提供を行い、議会活動に対する意見などを直接お聴きして、議会の活性化に努め、住民の皆さんに信頼されるまちづくりを実現しようとするものです。

詳しい内容は、議会だより1月号で報告します。



西堀公民館



富田公民館

採決状況の「見える化」を目指して

議会広報常任委員会

視察研修(8月29日)

- 1. 目的 (先進地視察)
- 2. 場所 宮城県大衡村
- 3. 視察内容
  - (1) 採決状況表の作成について 大衡村議会では、平成29年4月発行の第172号から採決結果の公表をしている。
  - (2) 本議会での表決のとり方について 本議会では、起立採決を行なっている。採決状況の公開にあたって、賛成は○、反対は×で掲載している。
  - (3) 議会だよりの編集方針について



研修後到大衡村細川議長・広報広聴委員の皆さんと(大衡村役場議場)

議会のしごき

▼7月	3日 総務文教常任委員会所管事務調査 石巻新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会総会 夏季非常招集訓練
6日 議会報編集委員会	10日 町村議会広報クリニク(～12日) 産業振興常任委員会所管事務調査 議会報編集委員会
11日 舟形大蔵戸沢間道路整備促進期成同盟会総会 東北中央道新庄・湯沢間建設促進フォーラム 全員協議会	18日 最上県勢懇話会
20日 主要地方道新庄次年子村山線道路改良促進期成同盟会総会 第4回臨時会	26日 中央要望会(～7日) 2同盟会合同要望会活動 成人式
27日 町村議会新議員研修会	29日 議会運営委員会 三県合同町村議会議長・事務局長中央研修会(～28日) 議会広報常任委員会視察研修
▼8月	2日 議会運営委員会
5日 町村議会新議員研修会	7日 議会報編集委員会
6日 三県合同町村議会議長・事務局長中央研修会(～28日)	14日 議会報編集委員会
7日 議会報編集委員会	20日 議会報編集委員会
14日 議会報編集委員会	23日 議会報編集委員会
20日 議会報編集委員会	26日 議会報編集委員会
27日 議会報編集委員会	29日 議会報編集委員会
▼9月	3日 9月定例会(～11日) 総務文教常任委員会所管事務調査 議会報編集委員会

紙面の都合上、主な行事を抜粋し、掲載しています。その他、各地区行事等に参加しています。

人権擁護委員の推薦に同意

人権擁護委員法に基づき、山形地方方法務局からの候補者の推薦依頼により提案され同意したものです。



佐藤 日出夫氏 (福寿野)

任期は 令和2年 1月 1日より 令和4年12月31日まで

情報公開審査会委員の選任に同意

- 大場 美佐子氏 (長沢第1)
- 斎藤 淳一氏 (舟形第3)
- 加藤 和利氏 (堀内)

任期は令和元年10月1日より 令和5年9月30日まで

※情報公開審査委員とは

情報公開の決定について不服等がある場合に、委員の方々より、第三者的立場から審査を行なっていただきます。

表紙のしごき

毎年恒例になった「いも掘り」行事が9月25日、ほほえみ保育園の畑で行われました。

園児たちは、長靴、軍手姿に移植べらを持ち、大きく育ったさつまいもをねらい、ひたいに汗をかきながら一生懸命いもを掘っていました。

鈴なりに連なった大きないもに歓声をあげながら収穫の喜びを味わい、掘ったいもは、焼きもにしていたいでいました。

焼きいもはこくがあり、とても甘く、皆で秋の味覚を楽しみました。

議会だよりふながたの表紙写真を募集します。

「議会だよりふながた」を、住民参加型のより身近な広報誌とするため、表紙の写真を募集します。

- 応募方法：写真データを議会事務局へ持参するか電子メールで送付してください。
- 問合せ：舟形町議会事務局 32-0030 (直通) gikai@town.funagata.yamagata.jp

次回の定例会は 12月3日(火)～6日(金) までの予定です。皆さまの傍聴をお待ちしております。

# えがったなあ

## シリーズ



今回は、堀内の伊藤 誠さんと結婚した、福島県福島市出身の美穂(旧姓: おおつぎ大槻)さんです。皆さんよろしく申し上げます。

◆どんなきっかけで彼(ご主人)と知り合いましたか?  
共通の知人の紹介で知り合いました。

◆舟形町の印象はどうですか?  
自然に囲まれている。  
鮎がおいしい。

◆舟形町の良いところ・悪いところは?

良いところ 自然豊かで、近所の人とのつながりがあるところ。  
悪いところ 特にありません。

◆舟形町に望むことはありますか?  
スーパーなど買い物できる所がもっと増えてほしい。

### お願い

「えがったなあ」に出てみませんか。舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さんを募集します。

### (連絡先)

舟形町役場議会事務局  
☎32-0030 (直通)

## 声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお待ちしております。

私の家庭には、小学一年、五年、中学一年の3人の子供がいます。子どもたちが伸び伸び成長できるのは、行政、学校、地域の方々に支えられているお陰と感謝しています。

今年10月より、保育料金が無償になりました。国の補助に加え、町独自の支援(副食費の補助、0~2歳児の多子計算の18歳まで緩和)があることは、とてもうれしいことです。在園児の保護者ではありませんが、共働き世帯の増加、核家族化が進む中、保育園も完全給食(主食も提供)だと助かると思います。

少子化が進み、小中学校では学級数が減少しています。近い将来、少人数学級制になり、さらに学力向上することを期待しています。最上8市町村の中でも、恵まれた環境で子育てできていることを当たり前と思わずに、郷土を愛する子どもを育てていきたいと思えます。



植松 路子さん  
(長沢第1)

(議会より)  
子育て世代の貴重なご意見を、今後とも議会で参考にさせていただきます。

## 編集後記

今年は、台風19号の影響で関東・東北に甚大な被害をもたらし、被災された皆様には、衷心よりお見舞い申し上げます。舟形町では台風の被害も少なく、農家の皆様は実りの秋を迎え、忙しい日々が続いていることと思います。

また、9月7日・8日は第39回ふながた若鮎まつりが、残暑厳しいなか、晴天に恵まれ、盛大に開催されました。議会だよりも議会報モニターに続き、議会の見える化などを目指し、今後も改革を進め、皆様に見ていただける広報紙づくりに努めます。

(小国 浩文 記)

### 発行責任者

議長 八 欽 太  
議会広報常任委員会  
委員長 伊藤 欽 一  
副委員長 小国 浩 文  
委員 石山 和 春  
委員 荒澤 広 光  
委員 叶 内 昌 樹



議会だより ふながた

発行 舟形町議会  
編集 議会広報常任委員会

〒999-4601 山形県最上郡舟形町舟形263番地

電話(0233)32-2111(代表)